



「こえ」の中の「ことば」を振り返る

はじめに

リアルふっこうボイスでは、東日本大震災のあと、復興まちづくりが進められてきた地域の方々にインタビューし、その「こえ」を集め、配信してきました。このパネルでは、それら118人の「こえ」の中で、どんな「ことば」が使われていたかを振り返ります。何を、どんな表現で話していたのかをデータで見てみることで、どんな思いが込められていたか、これから私たちはどうしていけばいいか、のヒントになるかもしれません。

「ことば」ランキング

集めた「こえ」は、取材回数108回、収録人数138人です。その中で、どんな「ことば」がよく出てきたかを数えてみました。

名詞			動詞			形容詞		
rank	名詞	freq	rank	動詞	freq	rank	形容詞	freq
1	人	2048	1	する	5843	1	ない	1349
2	まち	1216	2	ある	2988	2	いい	786
3	自分	835	3	なる	2438	3	すごい	502
4	あと	645	4	思う	2427	4	無い	236
5	震災	503	5	いう	1814	5	良い	180
6	津波	415	6	やる	1648	6	多い	173
7	感じ	413	7	言う	1569	7	難しい	157
8	とこ	412	8	いる	1238	8	若い	156
9	家	388	9	来る	1202	9	高い	152
10	状況	370	10	できる	827	10	早い	151
11	石巻	363	11	行く	703	11	新しい	145
12	笑	355	12	見る	584	12	悪い	132
13	月	334	13	聞く	519	13	大きい	126
14	うち	292	14	出る	506	14	強い	76
15	風	292	15	考える	491	15	よい	72
16	場所	279	16	入る	439	16	うまい	72
17	車	274	17	戻る	402	17	面白い	70
18	開上	259	18	わかる	397	18	長い	63
19	福島	239	19	住む	354	19	近い	59
20	住宅	230	20	持つ	351	20	少ない	58
21	店	230	21	作る	295	21	遅い	52
22	人達	223	22	違う	294	22	怖い	51
23	最初	220	23	変わる	260	23	小さい	50
24	海	219	24	分かる	255	24	ものすごい	50
25	仙台	218	25	帰る	231	25	楽しい	49
26	地震	214	26	逃げる	225	26	ひどい	45
27	形	191	27	見える	210	27	おっきい	43
28	地元	188	28	くる	199	28	寒い	43
29	道路	184	29	つくる	197	29	おかし	35
30	水	182	30	行う	195	30	こい	35

漁師は、海のそばでねければ、だめだ。

2011年7月16日
名取市
60代 男性 漁師

「海」

やっぱり、海で、生きていくっていうのが気仙沼人の宿命でねーかなって思いますんで。やっぱりその辺で、しっかりと、みな住民の人たちと力を合わせながら、何とでもこの水産業の復興一つものを重点的に頑張っていかなければ、気仙沼の発展はないってそういう風に感じてます。

2014年10月26日
気仙沼市
60代 男性 水産加工業

「海」

私はあんまり、変わらないんですけどね、なんだろう。でもなんとなくこう、んー底抜けに何も考えないで突き進んでた前とは違うような、ちょっと気持ち暗い感じがしますよね。なんだろうな、こういうイベントにしても、何かやっても、もうちょっとパツとしない。

2014年8月31日
桑折町
30代 女性 自営業

「考える」

でもやっぱり、あの一、人間で強いんだあっていうのと、その一石巻の街をね、やっぱり残してこうっていう人達が、今動いてるわけですけど、その力は非常に大きいなああと。

2012年6月2日
石巻市
60代 男性 会社員

「まち/街/町」

まあ、いつもどおりのまちになってくれればいいんだけどね、みんなね（笑）、のんびんたらりと（笑）。

2011年7月16日
名取市
30代 男性 会社員

「まち/街/町」

うーん。こっちで、こう筋道とおして強引に押し切っていくっていうやり方してやったんじゃあなかなか難しいな、やっぱり本音でなにを望んでんのか、そのことを聞いてあげないとやっぱり解決しないんだろうなっていうのがなんとなく感じますね。

2017年3月11日
仙台市
70代 男性 無職

「難しい」

地元で熱い誇りを持っていて、行く行くは地元に戻るんだ、地元で一旗上げるんだという意識を持って貰える街にしたいですねえ。

2015年6月18日
石巻市
30代 男性 会社役員

「まち/街/町」

その人たちの働く場所がなくなったわけですから、その人たちが帰ってくるためには、やっぱり産業が、水産加工という産業が、ね、復興しないことには、ほんとの気仙沼の復興ということにはならないと私は思います。

2011年12月1日
気仙沼
30代 男性 水産加工業

「人」

こことおった人に、全然知らない人でも、おはよう、こんにちほっていうくらいな挨拶をして、それ以上、話はいらなくても、そうやって声を掛ける声かけ運動一つがあいさつ運動みだごをしたらいいかなーという、もうそれしか手えないがなど思っただけだね。

2019年2月24日
石巻市
70代 男性 理容店

「人」

ワードクラウド

出てきた「こえ」が見やすくなるよう、ワードクラウドにしてみました。文字が大きいほど、よく出てきた「ことば」です。



「ことば」のマッピング

「こえ」と、住まい、年代、インタビュー時期などの属性との関係をマッピングしてみました。青が「ことば」、赤が「属性」を表しており、近くにあるものほど、関係性が強いことを意味しています。たとえば、海ということばは、気仙沼や七ヶ浜の「こえ」によく登場するようですし、20代の近くには地元やまち、40代の近くには子どもや自宅ということばが位置しており、「こえ」にそれぞれの思いが表れているのかもしれない。

